

平成 24 年度に向けて 会長 前田康博

東京都障害者スポーツ指導員協議会会員の皆様、本年度はご協力いただきありがとうございました。昨年 3 月 11 日に東日本大震災が発生し、日本中が大変忙しく困難の 1 年をすごす中、皆様のご活躍により障害者(児)がスポーツを楽しむことができたことと存じます。

また、公益社団法人東京都障害者スポーツ協会の事業をはじめ各市町村の事業等ご協力いただいたことにより、ますます東京都障害者スポーツ指導員協議会の存在価値が高まり、2013 東京祭の協力団体と認識していただけたことは大変嬉しく思います。

平成 24 年度は、2013 スポーツ祭東京の水泳競技のリハーサル大会をはじめ東京都障害者スポーツ大会及びスポーツ協会の事業・各市町村の事業などへのご協力を皆様の団結力により実行していただくことを希望いたします。

最後に今年度、お忙しい中、各担当の方々のご活躍・ご協力に感謝申し上げます。



会員の皆さんの活動報告

「見守ることの大切さ」

私は、10 月に山口県で開催された第 11 回全国障害者スポーツ大会に陸上身体のコーチとしてはじめて参加しました。主に私が行ったことは、試合前や試合中の選手のウォーミングアップと介助、宿泊先でのサポートです。個々の障害の特性や性格を把握した上で、それぞれが最善を尽くせるように心掛けました。

私は、今まで全てにおいてサポートすることが大切だと思っていましたが、この大会を通して競技面・生活面・自立を目指すことも含め「出来る事・出来そうな事」は選手自身で。「出来ない事・介助が必要な事」はサポートをする。選手にとって何が必要なのか見聞し、その上で私が出来ることは何かを考え、ときには手を差し伸べ助け合い、ときには「見守ること」も重要だと学びました。ハンディをものともせず競技に全力で挑戦する選手の姿にはたくさんの勇気とパワーをいただきました。表彰式では個々の想いが詰まったメダルを下げた選手たちを見ていると、自分のことのように大変嬉しかったです。

私は 1 人でも多くの障害をもった方々が「私にも出来る」と自信をつけ様々な場面で幅広く活躍できるようなきっかけ作りが出来るよう個々に見合ったサポートやコーチングを心がけると共に障害者スポーツにより理解を深め、自身が学んだ事を今後の活動にも活かしていきたいと思います。(M. T)



平成 23 年度 なるほど納得！！講習会」に参加して(11 月 23 日)

「ノーマライゼーションとはこの様な状況のことを示すのだなあ！！」今回のハンドサッカー講習会に参加して強く抱いた印象です。

障害に合わせてハンディを設けるだけでなく、課題設定をするということ、また、その課題も試合の最中に変更していくということに斬新さを感じました。チーム内の皆が互いの障害や残存機能の可動域を把握し、それぞれの個性を生かし、補い合うことで成り立つスポーツであるため、皆で声を掛け合いながら協力し合う姿にとっても感動しました。個人の身体機能能力に合わせてワンランク上の難易度を設ける「課題」に関しては、敵であるから点数を取られたくないと思いつつ、その人「個人」を応援し、激励・称賛を皆で行うことができます。だからこそ参加者は、勝負としては負けたくないけれど、自分への課題に妥協をせず、競技内で自己成長を遂げるのだと思いました。これこそがスポーツだと思います。少なくとも私の思い描くスポーツの在り方です。

実際に私も障害者の方と共に試合をさせていただきましたが、当初は、「障害者に対してどれくらいの力を出したらよいのだろう。」と申し訳ないのですが考えていました。そんな自分が浅はかであったと今ではとても恥ずかしく思っています。障害があっても残存機能やメンバー同士の協力を上手に活用することで「障害」というものが全く気にならなくなります。私も相手が障害者であるということはすっかり忘れ、何も遠慮せずに声かけや競技を夢中で行っていました。この、自然に「障害者も健常者も境界がない」という状況が、現在の社会全体に望まれる「ノーマライゼーション」であるのだと実感しました。

障害の程度が異なっている個々の残存機能を最大限に活かすことができ、課題達成を目指してゲーム中に成長を繰り返すハンドサッカーは、障害者間だけではなく、障害者と健常者、競技者と観客に隔たりなく相互理解作用をもたらす素晴らしいスポーツだと思います。ハンドサッカーが世界中に広まれば、障害程度で制限されない「ノーマライゼーション」をこのスポーツから世界中の皆で分かち合えると思います。なので将来は、パラリンピックの競技種目に入れる程拡大することを望みます。私は障害者スポーツだけでなく、海外に興味もあるので、海外でハンドサッカーの魅力を紹介したいと思います。

最後に、今回の講習会を企画してくださった島さんを始めとする東京都障害者スポーツ協議会の皆さま、特別支援学校の先生方、講習会運営関係者の皆さま、ご親切にご指導してくださりありがとうございました。とても勉強になりましたし、価値観・視野を広げることができとても刺激的でした。競技だけでなく人としての温かみに触れることで心から楽しむことができました。ありがとうございます。(KW)

ハンドサッカー交流会に参加して

9月18日(日)、小平市で行われたハンドサッカー交流会に参加させていただきました。さまざまな障害者スポーツの活動は行ってきましたが、ハンドサッカーは初めてだったのでとても楽しみだったのと同時に、ルールが全くわからなかったので少し不安もありました。実際に参加して驚いたことは、プレイヤーにも種類があり、自分でできるポジションを自ら選択し行っていたことです。ボールを投げる位置も、ポジションによってはボールの種類の選択も自分に合ったものを選んでいて、凄いなあと思いました。ハンドサッカーは多くの学校の先生方が中心になって行われていて、その先生方やプレイヤーの方からルールを丁寧に教えて頂きながら、試合にも参加させて頂きとても楽しかったです。交流会で感じたことは、どの活動でもボランティアだろうとプレイヤー(障がい児・者)だろうと、1番大切なことはそのスポーツを心から一緒になって楽しむことなのではないかと思いました。試合をされていた方々は、みんなそれぞれが自分のできることを一生懸命やっていて、とても輝いていました。良い機会に恵まれ、参加でき良かったです。(Y.R)



「11月19、20日 日本ゴールボール選手権大会に参加して」

今回2年振りにゴールボール大会のスタッフをやらせていただきました。前回は会場案内や選手の誘導など裏方のお手伝いで、報連相の大切さや見えない人たちの努力があつてはじめて大会が成り立つことなどを感じることができました。

今回はゴールジャッジやタイマーといった直接試合に関わることをさせて頂き、新たな面をみることができました。それは「選手やチームの想い」です。誰もが優勝を狙っていたと思います。試合前にチームで円陣を組み気合いを入れるのはまさにその象徴でしょう。そして近くにいるからわかったことですが、すごくチーム内で声を掛け合っていました。その選手達をみたらゴールジャッジはもちろん、1秒も無駄にはできません。もし1秒あったらシュートできるかもしれませんし、そうしたら試合の流れも変わるかもしれません。そう思うとすごく緊張しましたが、周りの方のサポートもあり無事やりきることが出来ました。ありがとうございます。



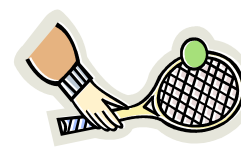
今回も見えているのでは…と思うほどの迫力ある試合ばかりで感動しました。それと同時にもっと老若男女問わず、たくさんの方々に見ていただきたいな、と思いました。そして2年振りに関わらず暖かく迎えてくれたゴールボール役員の方々に感謝いたします。貴重な2日間でした、本当にありがとうございます。(A.I)

スポーツボランティアに触れて

知的障がいのある人のショートテニス教室とスポーツボランティアフォローアップ講座に参加させていただきました。

・ショートテニス教室 (午前)

ラリーが出来る方々の練習につかせていただきました。楽しく、真剣に、難しさを感じながらも挑む…ショートテニスに取り組む参加者の様々な姿がとても印象に残ってい



ます。

教室の休憩中、歳の近い女性参加者とたわいもないおしゃべりをしたのですが、その会話からも毎回来るのが楽しみといった様子が伝わってきました。

・フォローアップ講座（午後）

3人組になり、ショートテニスの器具やフェイスタオルを使ったレクリエーションを考え、高山氏のご指導のもと実践しました。

唐突ながら、とても楽しかったというのが率直な感想です。私は運動が苦手ですが、この楽しさや難しさを体験でき良かったと思います。指導者側がそのスポーツのポイントや楽しさ・難しさ等を充分理解してから見通しをもって指導することの大切さを実感しました。楽しむ、達成感、交流…。スポーツレクリエーションのメリットをたくさん感じた1日となりました。スポーツ指導員の方の日頃からの意欲的な活動もお聞きし、刺激をうけました。

私は、普段ケアホームの世話人として仕事をしており、利用者の余暇の充実を一つの課題としています。今回、学び体験させていただいたことや出合いを今後の支援に活かしていきたいと思います。（AS）

理事会報告

平成 23 年度 第 3 回理事会報告

日 時：平成 23 年 9 月 29 日 午後 7 時から

場 所：東京都障害者スポーツ協会 会議室

参加者：前田、岡、三浦、井上、高山、矢本、佐野（守）、近藤（和）、神保、近藤（き）、島、松浦

《報告事項》

1. 会長より

・東京都障害者スポーツ協会内に障害者スポーツの発展及び会員拡大のための検討委員

会が設置され、さまざまな検討を行っている。来年 3 月をメドに方向性を打ち出し宝庫憂くする予定である。スポーツ指導員との連携に関する課題も検討されている。9 月の「協議会たより」に同封された調査票の結果も、役立ててほしい。

2. 東京都スポーツ協会より

・10 月 22 日より山口県で全国大会が開催される。スポーツ指導員からも役員として数名参加して頂いている。

・地域振興では、区市町村や地域スポーツクラブ等との連携が順調に進んでいる。次年度の取り組みに向けた調整を進めている。区市町村の青年学級との連携、精神障害者や脳血管障害などの中途障害者に対する取り組みが今後の課題である。

3. 関東ブロックより

・関東ブロック指導者研修会・活動報告会への参加募集を受け付けている。通所施設研究会会員の参加も受け付けている。当日受付、会計等を東京都理事が勤める。

4. その他

・東京都障害者総合スポーツセンターで開催された納涼祭では、指導員 10 名の協力を頂いた。

《協議事項》

1. 各部の事業計画・予算等

（1）総務部：特になし

（2）研修部：平成 24 年 1 月 アーチェリー研修予定

（3）広報部：9 月に「協議会たより」を発行

（4）会計・事務局：特になし

2. 東京都振興事業の進捗状況及び協力体制

（1）「各区市町村の担当指導員」について

・今後スポーツ推進委員（旧体育指導員）との連携会を各区市町村単位で開催するよう東京都で検討中。

・協議会のブロック化およびブロック担当指導員については今後理事会で検討していく。

3. 次号「協議会たより」発行

・3 月発行予定 内容：総会案内等

4. 次回理事会

- ・ 11 月下旬～12 月上旬に開催

平成 23 年度 第 4 回理事会報告

日 時：平成 23 年 12 月 1 日 午後 7 時から

場 所：東京都障害者スポーツ協会 会議室

出席理事：前田、岡、植田、秋山、高山、近藤（和）、井上、三浦

《報告事項》

1. 会長より （前田）

○11 月 15 日に指導員協議会・運営会議が戸山サンライズで開催された。来年度の全国研修会は東北で予定されていたが、開催が困難なため関東ブロックで開催できないか？打診あり

○初級、中級、上級の区別は登録年度に配布されるシールの色を変える。

○来年度の研修部は部長が藤田氏、副部長が植田氏、関東 B からは松浦氏

2. 都スポーツ協会より

○人材バンクの登録用紙を送付した。

3. 関東ブロックより

（1）幹事会報告（三浦）～11 月 12 日（土）関東 B 研修開催の前に多摩 S C で開催。

指導部会、情報部会、研修部会より報告。協議事項では①会計報告②来年度の役割分担について③会則の改正についてそれぞれ議論し、会則の改正は提案どおり了承されました。後半は各県、川崎市からの活動報告を受け、情報交換と交流を行いました。

（2）研修会の反省

植田～参加者は 2 日間のべ 100 名、懇親会も 26 名の指導員が参加した。アンケートの集約と実施報告の作成を行う。

4. 各部会から

5. その他

《協議事項》

1. 東京都振興事業の進捗状況及び協力体制

（1）アンケート調査の結果など

○回収率が 20%にとどまっており低調。

2. 全国研修会の東京都での開催について

3. 次年度総会の日程について

平成 24 年 4 月 21 日（土）障害者総合 S C で開催予定。

**平成 23 年度 第 5 回理事会**

日 時：平成 24 年 1 月 26 日 午後 7 時から

場 所：東京都障害者スポーツ協会 会議室

出席理事：前田、岡、島、神保、井上、高山、松浦、秋山、佐野（里）、近藤（和）

《報告事項》

1. 前田会長より

・スポーツ祭東京 2013 水泳リハーサル大会が 24 年 11 月 18 日に開催される。運営は東京都水泳協会水協、スポーツ指導員協議会は後援となる。実施については、都大会実行委員会水泳部会により検討されるが指導員協議会の皆さんには運営面でも協力いただくことが生じるのでよろしくをお願いします。

・2 月 11 日に開催される東京都体育協会のスポーツ指導者研修会で障害者スポーツに関する講演の協力依頼があり、日本障害者スポーツ協会の中森氏が行うこととなったので、関心のある方は前田まで連絡ください。

・リハビリテーション体育研究会主催の平成 23 年度リハビリテーション体育研修会を HP で周知する。

・東京都障害者スポーツ協会の常任理事会においてスポーツ指導員協議会との連携について報告があった。

・東京都スポーツ振興局の事業にも協力する旨話している。

2. 東京都障害者スポーツ協会より

・第 12 回東京都障害者スポーツ大会が 1 月 25 日精神障害部門バレーボール大会の終了を持って全て終了した。協力ありがとうございました。

・3 月 3 日総合スポーツセンターでスポーツボランティアリーダー講習会を兼ねフォローアップ講習会を実施

する。

・協会が今年度都から委託を受けたコーディネート事業では、地域のニーズに応じた活動支援者のマッチングが難しい状況がある。

・スポーツ祭東京 2013 の開催要項上東京都障害者スポーツ指導員協議会は、主催団体となっていることから主催団体としての対応も念頭に置き対処する必要がある。

・総合スポーツセンターの事業で障害別の講習会・セミナーの開催を計画している。

※スポーツ協会の地域振興に協力しているスポーツ指導員を把握したい。

3. 関東ブロック

・2月5日の関東ブロック幹事会において日障ス養成研修部より検討依頼のあった平成 25 年度の全国研修を関東ブロックで開催について、東京での開催は、スポーツ祭東京 2013 の兼ね合いもあり実施困難である旨伝える。

・関東ブロック幹事体制、ブロック研修会についても検討する。

4. 各部会から

・日本障害者スポーツ指導者協議会への活動報告 2 月 13 日締切 報告書は事務局にて作成。

《協議事項》

1. 関東ブロック幹事会・全国研修について

2 月 5 日 東京都障害者スポーツ協会会議室にて開催

検討事項は、平成 25 年度の全国研修を関東ブロックで開催についてと、関東ブロック幹事体制、ブロック研修会についてとなる。

2. 東京都振興事業の進捗状況等について

今年度協会事務局に障害者スポーツ開拓推進員を配置し都からの受託事業である障害者スポーツコーディネート事業を実施している。区市町村の関係団体と連携し教室や体験会などのイベントを実施している。地域スポーツクラブも反応し事業実施へ結びついて来ている。地域では、パーソナルのスポーツ活動の支援者を求めるニーズもあるが、支援者とのマッチングが難しい状況がある。

3. ユニフォームについて

会員から要望のあった指導員協議会ユニフォーム作成については、実施する方向である。ただし、業者へ会員が直接注文し業者より商品を発送することは困難とのこと、従って会員に注文を取り事務局から発送するという作業が生じる。以前作成した協議会ロゴをプリントする方向であるがポロシャツの色、デザイン(胸ポケット付、ポケット無し)等について決めていかないと先に進めない。たより発送時に注文を取る。

4. たより発送について

次回のたより発送 3 月 10 日 掲載事項の原稿締め切りは 3 月 1 日

総会資料は、23 年度事業報告、24 年度計画となる。

2 月 29 日までに協議会事務局へメールにて原稿を送ること。

総務部会、研修部会、広報部会、会計報告

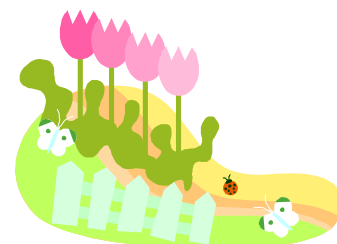
5. 総会に関すること

総会は、4 月 21 日(土) 総合 SC 研修会、総会の流れとなる

総合 SC への施設借用依頼については、高山理事が担当する。

6. 次回理事会

日程については、本日副会長が欠席しているので、三浦理事よりメールにて日程調整する。



うれしいお知らせ

3 月 7 日(水) 日本障害者スポーツ協会、各県指定都市スポーツ協会、障害者スポーツ指導者協議会合同の会議がホテル日航東京で開催されました。

東京都障害者スポーツ指導員協議会からは岡、井上の 2 名の理事が出席しました。

なお、平成 23 年度会長表彰では手話通訳で活躍されている松下洋子さんが

特別功労賞を授与されました。

事務局からのお知らせ

総会のお知らせ

平成 24 年 4 月 21 日(土) 午後 1 時より総会を開催します。

会場は東京都障害者総合スポーツセンターです。間違いのないようお願いいたします。

委任状の提出は **4 月 20 日まで**となっています。

総会

日 時：平成 24 年 4 月 21 日 (土) 午後 3 時 30 分～4 時 30 分

場 所：東京都障害者総合スポーツセンター 集会室

北区十条台 1-2-2 Tel 03-3907-5631

議 題：平成 23 年度事業報告、収支決算報告 平成 24 年度事業計画、収支予算、その他

懇親会：平成 24 年 4 月 21 日 (土) 午後 5 時～6 時 会費 1000 円 (予定)

研修

日 時：平成 24 年 4 月 21 日 (土) 午後 1 時～3 時

場 所：東京都障害者総合スポーツセンター 体育館

テーマ：「スポーツを楽しむ」

自ら体を動かしてスポーツをすることの楽しさ・心地よさを体感します。

上履きウェア等運動ができる服装でお願いいたします。



転勤、卒業など引越しをされる方へ

住所変更はお済でしょうか？

＜手続きの仕方は…＞ 以下のいずれかにご連絡をお願い致します。

①日本障害者スポーツ協会養成研修部へ。

TEL:03-5695-5420 FAX:03-5695-5630 E-mail : touroku127@jsad.or.jp

②東京都障害者スポーツ指導員協議会事務局へ

E-mail : info@tcsid.jp FAX:03-5206-5587



活動協力依頼一覧を同封しました。

第 13 回東京都障害者スポーツ大会のご協力をお願いいたします。

その他様々な大会、行事、教室等あります。協力活動可能な行事に○をつけて事務局まで送ってください。

一覧表は表裏になっています。FAX する方は気をつけて両面をお願いします。

* 郵送の場合…〒162-0823 新宿区神楽河岸 1-1 セントラルプラザ 12 階 指導員協議会事務局まで

* FAX の場合…03-5206-5587

編集後記

三月に入り雨に打たれた街路樹がにわかに生き生きと活気づき春の息吹が感じられる様になってきました。東日本大震災から一年が過ぎましたが被災された方々には春はまだ遠いようで普通の暮らしに戻れる日はいつになるのか心が痛みます。そこに住む人たちの心を大切にする施策が望まれますね。

さて二四年度のスタートです。いよいよ平成二五年には国民体育大会及び全国障害者スポーツ大会が東京で開催されます。私たちスポーツ指導員はどんな立場で係れるのか未定ですがたぶん体育協会の各競技団体が主導で実施されるものと思われれます。今年はその一年前です。皆様それぞれどんな関わりを望むのかを考えて準備をお願い致します。

各事業の協力依頼を同封します。参加協力をおねがいいたします。四月二日は総会です。皆様の意見を反映していくためにも是非出席をお願い致します。総会前の研修はバレーボール大会を予定しております。

